



平成 24 年 4 月 27 日

各 位

東京都中央区日本橋 1 丁目 20 番 3 号
藍澤証券株式会社
代表取締役社長 藍澤 基彌
(コード番号: 8708)
問合せ先 専務取締役 齋藤 孝三
TEL 03-3272-3421
E-mail: ir@aizawa.co.jp

合理化計画（アクション・プラン）の継続と追加について

当社は、平成 23 年度に引き続き、平成 24 年度におきましても収支改善のための合理化計画を下記の通り継続いたしますのでお知らせいたします。

記

1. 平成 23 年度合理化計画の実施結果について

当社は、平成 21 年度から主に主要変動費を差し引いた固定費の削減を目的とした合理化計画（アクション・プラン）を実施しております。

昨年度は役員報酬の減額、遊休資産の整理、情報ベンダー等のシステム関連費用の見直し等を主軸とした第 3 次アクション・プランを実施し、その結果、主要変動費を差し引いた固定費は単月あたり 700 百万円を下回る水準まで低下いたしました。また、積極的な人事異動による組織の活性化、諸規程の変更等の実施により、効率的・合理的な社内体制の整備を図ってまいりました。

2. 平成 24 年度合理化計画の実施について

当社は、本年度も引き続き第 4 次アクション・プランとして、経営の合理化を図ってまいります。

(1) 役員報酬の減額

現在実施しております役員報酬の減額（代表取締役、専務取締役、取締役、執行役員、理事、顧問）につきましては引き続き平成 24 年 9 月まで継続いたします。また、代表取締役社長 藍澤基彌につきましては、この減額措置に加え、新たに 30%の報酬の削減を平成 24 年 9 月まで継続いたします。この結果、削減される役員報酬の総額は 6 ヶ月で 34 百万円となります。

また、削減された役員報酬額の一部につきましては社員の教育研修費用にあててまいります。なお、上記役員報酬の減額措置により代表取締役社長の報酬額は、減額措置前に比べ 3 分の 1 に減少しております。

(2) 不採算業務の見直し

外部委託業務等、不採算業務の見直しを行うことで事務委託費の削減に取り組んでまいります。

(3) 効率的・合理的な社内体制の構築

環境に見合った適切なコスト管理による収支の改善、本社部門による営業部門のサポート体制の強化等、営業部門、本社部門を問わず、従来のあり方に縛られない組織改革・社員の意識改革を行うことで効率化を図ります。

3. 業績に与える影響

平成 23 年度合理化計画の結果につきましては、平成 24 年 3 月期連結決算に反映しております。

平成 24 年度合理化計画につきましては、進捗状況を定期的に開示してまいります。

以 上